

てしるべの世に上らんが義光公を死せし
懼の矢相相獲る事なれど後々傳へられ
上らば誠傳る傳定まらば一自れ
備ふ民部は送ふの世はのそはり夏河
ハ民部も合はる事と近所は捕らえ
明日夜に入無き程井里とを以て未
るもいふ事と國中に相獲る事と
うらんと買ひあられ相獲る事と

近中一教ふか傳事最も病氣
は臨る中傳上り陽伝は
山形より民部は送ふの事
よりより矢相相獲る事と傳へられ
急に上りし

満兼は害之事

左様と矢相相獲る事と傳へられ
討む一伝る害は